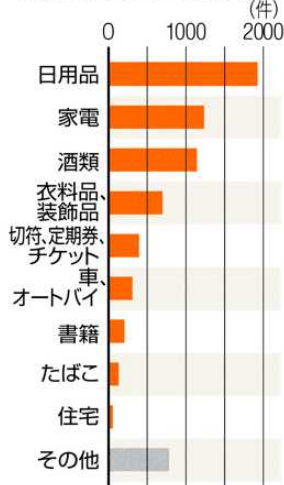


対象	小学校高学年以上
教科	社会科 等
該当 単元	「わたしたちの暮 らしを支える政治」
教科書	教育出版等
掲載日	2019.9.30 朝刊 東海本社版 26 面

消費増税 駆け込み購入した？

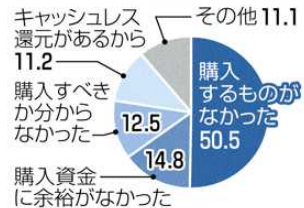
何を購入しましたか？
または、する予定ですか？ (件)



引き上げ前に
駆け込み購入を
しましたか？



駆け込み購入しなかったのは
なぜですか？



他に購入しない理由として「購入資金に余裕がなかった」の14.8%、「増税前に購入すべきが分からなかった」の12.5%が続いた。自由記述には「無駄な支出にしないようにと思い、やめた」＝三重県専業主婦(四七)や「(増税商戦に)おどろかされて不要な物を買わないよう気を付けている」＝愛知県自営業男性(四七)など堅実な意見が多かった。

※単位は%。四捨五入のため合計は必ずしも100%にはならない。

十月一日の消費増税を前にした駆け込み消費が、これまでの増税時ほど盛り上がりがないとみられているが、実際にはどうなのか。「駆け込み消費をした(する予定)かどうか」を、インターネットを通じた読者アンケート「中日ボイス」で聞いたところ、58.9%が「していない」と答えた。理由は「購入する物がなかったが約半数を占め、消費者の冷静さが浮き彫りになった。

「おどらされない」冷静に判断

回答者は九千三百三十九人。約六割が男性、約四割が女性だった。回答は中部九県(愛知、岐阜、三重、静岡、長野、福井、滋賀、石川、富山)を中心に寄せられた。

今回の増税から導入される軽減税率に関しては「ややこしい。一律10%でいい」＝三重県会社員女性(五三)など、否定的な意見が目立った。

一方、購入した(する)物(複数回答)で最も多かったのは日用品で、家電、酒類が続いた。日用品は具体的にはトイレットペーパーや洗剤が多く、化粧品やペットフードとの回答も多かった。

また「賃金が上がらない中、駆け込む余裕はありません」＝愛知県主婦(三三)という切実な声もあった。



9339人回答

問1：消費増税の引き上げ前に駆け込み購入を「した・する予定」の人は、何%いますか。() %)

問2：駆け込み購入が多かった日用品の品物を二つ書きましょう。

() ()

発展：増税後も、食料品の消費増税が8%のままなのは、どうしてでしょうか。